

平成21年度 社会保険庁予算の概要

□各特別会計の予算額

	(歳入)	(歳出)	(収支差)
○年金特別会計	67兆7,203億円	67兆5,742億円	1,461億円
○船員保険特別会計	503億円	503億円	—
合 計	67兆7,706億円	67兆6,245億円	1,461億円

※健康勘定及び児童手当勘定分を除く

(1) 国庫負担の予算額

平成20年度予算額	平成21年度予算額	差引増額
7兆6,242億円	10兆508億円	2兆4,266億円

※健康勘定国庫補助金及び児童手当国庫負担金を除く。

- ・基礎年金国庫負担の割合については2分の1とする。
- ・年金記録問題への対応の実施に係る経費については、財政に係る合理化努力を行った上で、国庫負担で対応。

(2) 各勘定別歳入・歳出・収支差

	歳入	歳出	収支差
年金特別会計	67兆7,203億円	67兆5,742億円	1,461億円
[健康勘定・児童手当勘定含む]	[76兆5,052億円]	[76兆3,591億円]	[1,461億円]
基礎年金勘定	20兆9,151億円	20兆9,151億円	※ ▲1,489億円
国民年金勘定	5兆5,791億円	5兆4,330億円	1,461億円
厚生年金勘定	39兆2,731億円	39兆2,731億円	※ ▲3兆7,549億円
福祉年金勘定	147億円	147億円	—
業務勘定	1兆9,384億円	1兆9,384億円	—
[健康勘定]	[8兆2,933億円]	[8兆2,933億円]	[—]
[児童手当勘定]	[4,916億円]	[4,916億円]	[—]
船員保険特別会計	503億円	503億円	※ ▲53億円
合 計	67兆7,706億円	67兆6,245円	1,461億円
[健康勘定・児童手当勘定含む]	[76兆5,555億円]	[76兆4,094億円]	[1,461億円]

(注1) 上記表中における計数はそれぞれ四捨五入によっているため端数において合計とは合致しない場合もあり、整理上変動が有り得る。

(注2) 年金特別会計業務勘定については、特別保健福祉事業資金(1兆5,050億円)を清算している。

※ 年金特別会計基礎年金勘定及び厚生年金勘定並びに船員保険特別会計については、積立金からの受入額である。